

平成29年教育委員会第11回定例会会議録

開会日時 平成29年11月 8日 午前 10時00分

閉会日時 同 上 午前 10時30分

場 所 教育委員会室

出席委員 教育長 塩澤 雄一

同職務代理者 齋藤 初夫

委 員 天宮 久嘉

委 員 日高 芳一

委 員 大里 豊子

議場出席委員

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| ・教育次長 | 駒井 亜子 | ・学校教育担当部長 | 平沢 安正 |
| ・庶務課長 | 杉立 敏也 | ・学校施設課長 | 青木 克史 |
| ・学校施設整備担当課長 | 忠 宏彰 | ・学務課長 | 鈴木 雄祐 |
| ・指導室長 | 中川 久亨 | ・学校教育支援担当課長 | 柿澤 幹夫 |
| ・統括指導主事 | 塩尻 浩 | ・統括指導主事 | 大川 千章 |
| ・地域教育課長 | 山崎 淳 | ・生涯学習課長 | 小曾根 豊 |
| ・生涯スポーツ課長 | 倉地 儀雄 | ・中央図書館長 | 鈴木 誠 |

書 記

- ・企画係長 富澤 章文

開会宣言 教育長 塩澤 雄一 午前 10時00分 開会を宣する。

署名委員 教育長 塩澤 雄一 委員 齋藤 初夫 委員 天宮 久嘉

以上の委員3名を指定する。

議事日程 別紙のとおり

開会時刻 10時00分

○教育長 おはようございます。本日は塚本委員から欠席の届け出をいただいておりますので、欠席ということで進めます。

出席委員は定足数に達しておりますので、平成29年教育委員会第11回定例会を開始いたします。

本日の議事録の署名は私に加え、齋藤委員と天宮委員にお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

それでは議事に入ります。本日は議案はなし、報告事項等が5件、その他が3件となっております。それでは報告事項等から入ります。

報告事項等1「平成29年度イングリッシュ・キャンプの実施結果について」報告をお願いします。

指導室長。

○指導室長 「平成29年度イングリッシュ・キャンプの実施結果」につきましてご報告させていただきます。

目的でございますが、昨年度に引き続き、「英語によるコミュニケーション能力」の育成と他者と協調しながら課題を解決する能力の育成を図ることとして実施いたしました。

「3 引率等」でございますけれども、学識経験者として昨年度に引き続き、聖学院大学、東仁美准教授にご協力いただきました。

「4 主な実施内容」についてでございますが、プレキャンプ2回、日光林間学園に宿泊してのメインキャンプ、そしてポストキャンプ1回でございます。プレキャンプにつきましては記載のとおり2回実施いたしました。メインキャンプでは今年度の新たな取り組みとして、1日目の夜に生徒とALT及び英語教員らが英語を用いて自由に会話を楽しめるフリーチャットの時間を設けました。

アンケートの中では英語を使ってALTと会話ができたり、話したことが通じたりしたことへの満足感が多数記されており大変有意義な活動になりました。次年度も継続したいと考えております。

2日目のグループ発表では、昨年度に比べて各グループが発表方法を工夫しており、生徒ももちろん引率教員の質の向上も感じられました。

2ページをごらんください。ポストキャンプは記載のとおりでございます。

「5 成果と課題」でございますが、成果としましては、参加者の保護者からのアンケート結果から、英語を学習する意欲の向上、英語で会話することや他者とコミュニケーションをとることの楽しさへの気づき、日常の生活の中で見られる英語への関心の高まりなど、英語力及び英語に対する興味・関心の向上に大きな効果があったと言えます。

また集団生活や協力して英語のみのコミュニケーションをとるという課題にグループで向かうことによる協調性の伸長は、参加した生徒だけでなく、保護者のアンケートの中でも多数見られました。

課題としましては、今回フリートークなどを取り入れて発話する機会をふやしましたが、この場面は生徒もとてもよい機会と感じており、より一層こうしたコミュニケーションを図る場をメインキャンプのみでなく、プレキャンプやホストキャンプでもふやしていけるようLESSプログラムをさらに充実させていく必要があると考えております。

次年度に向けて今年度の成果と課題を踏まえ、今年度中にLESSプログラムの改善、質の向上を図って参ります。

3ページ以降にはイングリッシュ・キャンプ実施後のアンケート調査結果について、まとめてございます。

説明は以上です。よろしくお願いたします。

○教育長 それではただいまの説明について、何かご質問はございますでしょうか。

日高委員。

○日高委員 中学生1、2年生が参加をして、そして大変充実したイングリッシュ・キャンプであったということであります。

特に課題にもありますように、LESSプログラムをさらに充実させていくことが大事なようで、さらに進化させて、そして、いいキャンプができればいいと思います。

48名の参加の中で、この調査結果にも出ておりますけれども、肯定的な結果が大変高く示されています。「キャンプを終えて、『英語をもっと学びたい』と思いますか」、「キャンプを通して、『自分の英語力が高まった』と感じますか」、「キャンプを通して、『仲間と協力する力が高まった』と感じますか」、「もしも、もう一度キャンプに参加できるとするならば、参加したいと思いませんか。こういう項目に、98%、86%、90%、98%と大変高い数値が記載されています。

非常に充実している事業であるからこそ、子どもたちの反応がこのように生まれているのだと思いますので、今後とも継続をして、さらに課題を克服すべき努力をしていただければありがたいと思います。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

天宮委員。

○天宮委員 実際には48名となっていますけど、実際の希望者は恐らくもう少し多いはずですよ。その場合、日光の施設の問題もありますけれども、もう少しふやすことは可能なのですか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 今回につきましては、希望者があれば、多くの人数を受けるつもりで用意はして

いるところでございます。

逆にやはり1、2年生ですので、部活を中心に考えたいという生徒が多くおまして、今回は若干欠ける部分はあったのですが、その部分をあえて学校にもう一度投げかけて、募集人数に達するようにしたところでございます。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは報告事項等1を終わります。

続きまして、報告事項等2「平成29年度葛飾区中学生海外派遣の実施結果について」お願いします。

指導室長。

○指導室長 「平成29年度葛飾区中学生海外派遣の実施結果について」ご報告させていただきます。

本事業は「かつしかグローバル人材育成事業」の一環として、「英語によるコミュニケーション能力」や多様な考えを持つ他者と協力して課題解決をしていく能力である「21世紀型能力」の育成を図ることを目的として、実施しております。

本区で参加を希望する中学校2年生のうち、校長からの推薦を受け、教育委員会事務局において面接審査を行い、決定した48名の生徒が参加いたしました。

生徒の派遣先はオーストラリア、クイーンズランド州サンシャインコースト市で、派遣校は Australian Christian College 及び Caloundra Christian College の2校でございます。

派遣期間は平成29年8月19日土曜から26日土曜までの6泊8日で行いました。

引率者は区内中学校教員等6人で、校長1名、中学校の英語科教員2名、生活指導担当教員2名、統括指導主事1名となっております。

今年度につきまして団長が体調不良のため、臨時の対応として昨年度の団長が交代して引率いたしました。現在は団長の体調も回復しております。

主な実施内容としましては、事前学習会を5月から7月の葛飾教育の日の午後と夏季休業中3回の計6回で実施いたしました。なお、出発式は第6回事前学習会と同時に開催しました。

事前学習会の第1回から第6回までの学習内容につきましては、1ページ下段から2ページをごらんください。事前学習会における英語学習につきましては、自己紹介やホームステイ先での会話、飛行機内での会話、折り紙の折り方を伝える英語会話など、現地での実践を意識して構成をいたしました。

また「We Love Katsushika」を用いて、日本や葛飾区の伝統文化を紹介する学習も行いました。

派遣先での体験につきましては、2ページ(2)「派遣先での体験」をごらんください。8月

19日の出発日から26日までの行程や体験した内容を記載させていただいております。

生徒は各ホームステイ先からAustralian Christian College、またはCaloundra Christian Collegeへ登校し、英語レッスンやバディを組んだ生徒の授業に参加しました。

5日目、8月23日にはAustralia Zooの一室で、現地で活躍する日本人の方、2名の方から話を伺いました。生徒からは「自分が思うように英語で話せるようになるまで、どれぐらい時間がかかったのか」、「海外で働こうと思ったきっかけは何だったのか」など積極的な質問が出て、よい交流の機会となりました。

事後学習会及び解散式は9月2日土曜日に実施し、現地で学んだことを各班でまとめ、保護者の方々に発表しました。生徒は各学校で体験したことを報告会などで発表するとともに、報告書を作成して配布し、区内全校へ還元する予定でございます。

また、事後学習会の実施後、9月に参加生徒に対するアンケートを実施し、10月に回収、分析を行いました。

そのアンケート結果から、派遣後に海外の方とのコミュニケーションや英語を学ぶ意欲、自主性や主体性などがよりよく変わったと回答した生徒が多く、体験を通して自分の成長を感じ、自信となっていることが成果としてはあらわれております。

詳細は、4ページから5ページの別紙「中学生海外派遣事業実施後のアンケート調査の結果について」をごらんください。派遣前の検討委員会で事前学習会における学習内容や指導方法などについて検討し、引率教員が共通理解のもと指導を行ったため、各会の目的や目標が明確になり、指導の充実を図ることができました。

また、派遣中の生徒の様子について、保護者、引率教員や現地スタッフ、ホストファミリー、教育委員会と情報共有を図ることができました。ホームシックやホストファミリーの変更などについても、連携して迅速に対応することができました。

今後は事前学習会における英語学習について、現地での実践に役立つよう、派遣生徒の発話量をふやしたり、各回で学ぶ表現を精選したりするなど、さらなる工夫を行って参ります。

また事前学習の日程について、部活動の大会やコンクールなどと重ならないよう次年度に向けて日程の調整を図って参ります。

ご報告は以上です。よろしくお願いたします。

○教育長 それでは、ただいまの報告について、何かご質問等ございますでしょうか。

大里委員。

○大里委員 今年度も中学生の海外派遣を実施されたということで大変すばらしいと思いました。特に実施後のアンケートで「海外派遣を通して、以前より『コミュニケーションへの積極性が高まった』と感じますか」という質問、それから『英語を学ぶことへの意欲や関心が高ま

った』と感じますか」という質問に対して、肯定的な回答が 100%というところが大変素晴らしいと思いました。

先ほどのイングリッシュ・キャンプでの実施後のアンケートでも、大変肯定的な結果が出ていました。

大学や高校も、大変英語には力が入っていると感じておりますので、中学生のときにこういう体験ができるということは、非常に貴重だと思いますので、今後ともぜひとも続けていただきたいと思います。特に安全面には注意してくださるとは思いますが、よろしく願いいたします。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

齋藤委員。

○齋藤委員 グローバル社会が進む中で、非常に重要な事業だと思います。

特に自由記述欄の中にいろいろ書いてありますが、今回の派遣を通して、積極的にこのグローバル社会の中で取り組んでいこうという前向きな記述がたくさんありました。中学2年生、中学校時代に英語を学ぶ意欲を持てるようになった、これから頑張っていこうという動機づけになったというのですから、非常に素晴らしい事業だと思います。できればこれからも多くの生徒が参加できるようにしてもらいたいと思います。

聞いたところによると、部活の日程が重なって、なかなか参加できないということや、男子が少ないということなのですけれども、やはり日程など様々な状況を考慮し、先ほど事前学習のところに書いてありましたけれども、行きたいけど行けないという生徒もいると思いますので、いろいろ工夫して、より多くの生徒が参加しやすいように進めていただきたいと思いますので、よろしく願いします。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

日高委員。

○日高委員 ひとつ伺いたいのですが、派遣先は、こちらのオーストラリアクイーンズランド州で、もう固定化されているのでしょうか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 こちらにつきましては、プロポーザルで決定いたしました業者に、「こういうことをやりたい」など、さまざまな条件を仕様書の中に載せてございます。

例えば一番重要視しているのは、できるかぎり1組のファミリーに1人の生徒というように、複数の生徒が、1ファミリーの中に入らないようにということ。また、学校の体験内容、それから行った先でご活躍される日本人の方が、どういうところで何をしているのか。そういうさまざまな条件があったところで、一番学校の受け入れに良いところということで、昨年度と同じところを選んだと聞いております。

ですので、来年度同じところで実施されるかどうかというのは、今年度は失敗もなかったものですから、子どもたちのこの成果を考えますと、ある意味、固定はしていないのですけれども、さまざまな条件がいいものですから、このまま実施をしていくかなと考えております。

○日高委員 なるほど、ありがとうございます。

大変すばらしいところのようですね。派遣先で活躍されている日本人が協力してくださることや、あるいは各家庭へのホームステイ先は、ファミリーごとに1人というような手立てがきちんをとれる、また学べるスクールも見つかっている。このような条件が整っているということは大変大事だろうと思います。

帰国報告会は終わっているわけですが、報告書を書いて、それを各中学校に配布することになっていますが、これはいつごろの配布になりますか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 こちらは、昨年度の実績から考えますと、やはり3学期ぐらいの予定でございます。今、ちょうど文化祭等で、各学校で、全生徒の前で発表していただいているような状況でございます。ですから、これから生徒にはまとめたものを提出していただき、年度内には各学校へ配布というような形で進めさせていただいているところでございます。

○教育長 ありがとうございます。そのほかいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは報告事項等2を終わります。

続きまして、報告事項等3「平成29年度葛飾区少年の主張大会予選会の結果及び本大会の日程について」をお願いします。

地域教育課長。

○地域教育課長 それでは「平成29年度葛飾区少年の主張大会予選会の結果及び本大会の日程」につきまして、ご説明を申し上げます。

少年の主張大会につきましては、青少年育成地区委員会との共催事業でございまして、昭和60年度から実施をしているものでございます。応募資格につきましては小学生の部が5、6年生、中学生の部が1年生から3年生までで、区内在住または在学を応募要件としてございます。

主張の内容につきましては、社会のことや学校生活、身近な問題、将来の夢、自分が体験したことなどにつきまして、発表時間5分程度の主張にまとめるものでございます。

なお、今年度につきましては予選会の実施方法の見直しを行いました。内容は2点ございます。1点目は、これまで18地区で実施しておりました小学生の部の予選会を、今年度より19全ての地区で実施をすることといたしました。2点目は、これまで2会場で実施しておりました中学生の部の予選会を、参加機会の確保を図るという趣旨から、4会場での実施としたところでございます。

資料をごらんくださいませ。1の「予選会の結果」でございます。(1)の小学生の部でござ

います。ただいま申し上げましたように、19 地区での予選会の実施となりました。応募者数につきましては 398 名、49 校から応募をいただきました。記載の 19 人が本大会出場者と決定したところでございます。

(2) の中学生の部でございます。4 会場での予選会を実施いたしました。応募者数は 89 人、23 校から応募をいただきました。1 会場 2 名、合計で 8 名の本大会出場者が決定したところでございます。

小学生の部、中学生の部、各地区の本大会出場者の氏名、題名等につきましては、記載の各一覧表のとおりでございます。

続きまして、2 の「本大会の日程」でございます。(1) の日時は 11 月 18 日土曜日、午後 0 時から午後 4 時 30 分、(2) の会場につきましては葛飾区シンフォニーヒルズのアイリスホールにおいて、開催をいたします。

なお、当日の審査におきましては最優秀賞 3 人、優秀賞 7 人、入選 17 人を決定し、表彰を行います。

ご説明は以上でございます。

○教育長 ただいまの報告について、何かご質問ございますか。よろしいですか。

それでは報告事項等 3 を終わります。

続きまして、報告事項等 4 「平成 29 年度『朝食レシピコンテスト』の審査結果について」をお願いします。

地域教育課長。

○地域教育課長 それでは、「平成 29 年度『朝食レシピコンテスト』の審査結果」につきましてご説明申し上げます。

このコンテストにつきましては、児童が家庭の中で朝食について考える機会をつくり、また同世代の子どもが考えた朝食レシピを「早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」に掲載することによりまして、朝食に対する意識を高めることを目的といたしまして、平成 23 年度から実施をしているものでございます。

資料をごらんくださいませ。1 の「応募数」でございます。今年度は、昨年度より 59 作品減の 881 作品、記載はしてございませんけれども、応募資格は区内在住の小学生としてございます。

2 の「予備審査」でございます。地域教育課職員 3 名による書類審査でございまして、本審査に進む 116 作品を選定いたしました。

3 の「本審査」は栄養士職員 4 名と栄養教諭 2 名による書類審査でございまして、入選 12 作品を選定いたしました。

入賞された方々の氏名及び作品等につきましては、4 の「結果」に記載のとおりでございま

す。なお入賞 12 作品につきましては、2018 年度の「早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」に掲載するとともに「かつしかのきょういく」、「広報かつしか」等においても掲載をして参ります。

5 の表彰式でございますが、来年 3 月 12 日、ウィメンズパルにて開催する予定でございます。ご説明は以上でございます。

○教育長 ただいまのご報告について何かご質問ございますか。

天宮委員。

○天宮委員 入賞の 12 作品を見ていますと、名前からでは性別がわかりにくいのですが、男の子は大体半分ぐらいになりますか。

○教育長 地域教育課長。

○地域教育課長 入賞された 12 名の児童につきましては性別でございますが、男子が 5 名、女子が 7 名という内訳になってございます。

○天宮委員 では、予備審査で選出された 116 作品についても、大体同じような割合ですか。

○教育長 地域教育課長。

○地域教育課長 恐れ入ります。今、116 作品のデータは手元にはございませんが、応募の段階での男女比についてお答えいたします。無記名の方もいらっしゃったのですが、記名していただいた内訳で申し上げますと、男子が 423 名、女子が 434 名とほぼ同数という状況でございます。

以上です。

○天宮委員 ほぼ同数。ありがとうございます。

○教育長 そのほか何かございますでしょうか。

大里委員。

○大里委員 今、応募の内訳を伺いまして、男の子も非常に多いのだなという印象を受けました。入賞しました 12 名の方々の内容も多岐にわたっているといたしますか、作品名をみただけで想像できるような、大変おいしそうなのがたくさん並んでいるなと思いました。

応募数が 881 というのも多いほうではないかと思えます。

これを全部審査された審査員の方々も結構大変だったのではないかとと思うのですが、その中から選ばれた 12 人ということで、カレンダーになって配られる。そのカレンダーを配ったり、応募によって家庭での朝食に対する啓発が進むといいなと思えます。以上です。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、報告事項等 4 を終わります。

続きまして、報告事項等 5 「宝くじスポーツフェア『はつらつママさんバレーボール in かつしか』の開催について」をお願いします。

生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 報告事項等5「宝くじスポーツフェア『はつらつママさんバレーボール in かつしか』の開催」につきましてご説明させていただきます。

昨年5月15日に開催いたしました宝くじスポーツフェア、ドリームベースボールに続き、今年度は「はつらつママさんバレーボール in かつしか」を開催いたします。

「主催」「後援」「協力」「企画制作」につきましては記載のとおりでございます、「開催日」につきましては平成29年12月9日土曜日、10日日曜日の2日間で開催いたします。

「6 会場」につきましては奥戸総合スポーツセンター体育館、大体育室でございます。

「7 詳細」でございますが、12月9日土曜日につきましては14時から16時の2時間で、バレーボールチームの指導者、プレーヤーを対象に、効果的な練習方法、指導者としての心構え、実技指導のポイント等を講義と実技を織りまぜて、バレーボール指導者クリニックを行います。

12月10日日曜日につきましては、「はつらつママさんバレーボール in かつしか」といたしまして、午前中には家庭婦人プレーヤーを対象にパス、トス、サーブ、アタック等の基本的指導を行うバレーボール教室を行います。午後にはオープニング・アクト、開会式後にアトラクションといたしまして、バレーボールを使用してミニゲームを行い、その後、ドリームチーム対葛飾区代表チームによりますフレンドリーマッチを3試合行う予定です。

最後にはお楽しみドリーム抽選会が行われ、出場選手のサイン入りバレーボール等の商品が用意されております。

本日、お配りさせていただきましたパンフレットに記載のとおり、江上由実キャプテン、川合俊一監督を初め、オリンピック、世界選手権出場経験選手が総勢12名出場いたします。

昨年のドリームベースボール同様に、多くの区民に楽しんでいただけるイベントとなるよう葛飾区バレーボール連盟と協働して、行って参ります。

ご説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○教育長 では、ただいまの報告について何かご質問ございますか。よろしいですか。

それでは、報告事項等5を終わります。

そのほか、何かご意見、ご質問ございましたら、案件にかかわらず何かございせんか。いいですか。

それでは、「その他」の事項に移ります。「その他」について庶務課長お願いします。

庶務課長。

○庶務課長 それでは、「その他」3件でございます。まず1の資料配付でございます。(1)

「かつしかのきょういく」第134号でございます。きょうご報告いたしました中学生の海外派遣、RUNフェスタのエントリー案内、「夏休み かつしかっ子が活躍！」といったような内

容の記事を掲載させていただいてございます。

続きまして2の出席依頼。本日1件ございます。1月20日10時からシンフォニーヒルズで小学校管楽器発表会でございます。こちらにつきましては天宮委員のご出席をお願いいたします。

3に次回以降の教育委員会予定を掲載してございますので、後ほどごらんおきください。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○**教育長** よろしいでしょうか。それでは、これをもちまして平成29年教育委員会第11回定例会を終了いたします。ありがとうございました。

閉会時刻10時30分